



9月は「茨城県認知症を知る月間」です

認知症って何？

認知症とは、脳に何らかの原因で障害が起き、脳の機能が低下することで「物忘れ」や「判断力低下」など、日常生活がうまく行えなくなる「脳の病気」です。

主な症状

記憶障害

最近のことを忘れてしまう。同じ質問を何度も繰り返す。

見当識障害

自分のいる場所や状況、年月日などがわからなくなる。

判断力の低下

善悪の区別ができなくなる。季節に合った服が選べなくなる。

実行機能障害

自分で計画が立てられなくなる。料理などができなくなる。

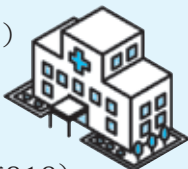
「認知症かも？」と思ったら

「認知症かも？」と思ったら、早めにかかりつけ医や専門医の診察を受けましょう。認知症には、いくつかの種類があります。アルツハイマー型認知症や脳血管性認知症が多くを占めていますが、認知症の種類や症状によっては、早期に受診することで、薬で進行を遅らせることもできます。

近隣の認知症疾患医療センター

(県指定の認知症専門医療機関)

- ・石崎病院(東茨城郡茨城町上石崎4698)
☎029-293-7165
- ・汐ヶ崎病院(水戸市大串町715)
☎029-269-9017
- ・栗田病院(那珂市豊喰505)
☎029-298-1396
- ・志村大宮病院(常陸大宮市上町313)
☎0295-58-8020



上記を含め、県内13か所の医療機関が認知症疾患医療センターの指定を受けています。

認知症？

思い当たることはありませんか？

- 同じことを何度も言ったり、聞いたりするようになった。
- 人や物の名前が出てこない。
- 置き忘れやしまい忘れが増えた。
- 以前はあった興味や関心がなくなった。
- 水道の蛇口の閉め忘れ、ガスの火の消し忘れなどが目立つようになった。
- 財布やお金などを「盗まれた」と言うようになった。

▲こうした変化が認知症を知らせる信号です。早めに医療機関や地域包括支援センターに相談しましょう。

～認知症になっても安心して暮らせるまちづくり～

認知症は誰でも起こりうる病気です。認知症について不安や悩みをお持ちの方は、お気軽に地域包括支援センターまでご相談ください。認知症介護の助言、医療機関の受診相談や連携など、ご相談に対する解決に向け支援します。また、認知症の疑いのある方や認知症と診断された方で、適切な医療や介護サービスを受けられていない方たちに対して、早期発見と早期対応を目指して活動する「認知症初期集中支援チーム」も設置しています。

さらに、希望する方に認知症サポーター養成講座を実施したり、認知症カフェの開催を支援したりと、認知症への理解を深めてもらう活動も行っています。認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく生活できるまちづくりをともに目指していきましょう。



相談先・問合せ 城里町地域包括支援センター(長寿応援課内) ☎029-288-3111(内線152)